## 5-1-6. 景観及び人と自然との触れ合いの活動の状況

### (1) 景観の状況

#### 1) 地域の景観特性

山梨県の調査区域には清里高原を中心とした八ヶ岳高原が広がり、八ヶ岳や渓谷・滝・湧水等、主要な眺望点及び多数の自然景観資源が数多く分布しています。また、「山梨県自然環境保全条例」(昭和46年10月11日山梨県条例第38号)に基づく紅葉橋景観保存地区、八ヶ岳川俣景観保存地区及び谷戸城歴史景観保全地区があり、すぐれた自然環境を有する地域となっています。

長野県の調査区域は、西を八ヶ岳山系、東を秩父山系に挟まれ、中央を千曲川が南北に貫流しており、調査区域の大半は山地・山林となっています。また、集落や耕地が、河川沿いの谷底低地に形成されています。事業実施区域の西側には八ヶ岳中信高原国定公園が位置し、周辺には断崖、渓谷、滝等の自然景観資源が多数存在します。

### 2) 主要な景観資源の分布

山梨県の調査区域における主要な景観資源を表 5-1-50 及び図 5-1-18 に示します。調査区域には、天女山等の山岳、清里湖等の湖沼、川俣川渓谷等の渓谷・峡谷といった自然景観資源に加え、北杜市選定の「北杜 24 景」に該当する津金の三代校舎と海岸寺の石仏群等の景観資源が分布しています。

長野県の調査区域における主要な景観資源を表 5-1-51 及び図 5-1-18 に示します。調査区域には、八ヶ岳の火山群、池ノ平等の火山性高原(台地状)、松原湖等の湖沼、古谷渓谷等の渓谷・峡谷、楯子湯の噴泉といった自然景観資源が分布しています。

表 5-1-50 主要な景観資源(山梨県)

区分	No.	名 称	出典
歴史的自然環境	Y1	長坂	ア
火山群	Y2	茅ヶ岳	イ、ウ
	Ү3	天女山	イ、ウ
山岳	Y4	美し森山	イ
	Y5	手首山	イ
流れ山群	Y6	八ヶ岳南麓流れ山群	イ
湖沼	Y7	清里湖	ウ
14月1日	Y8	みずがき湖	ウ
	Υ9	塩川渓谷	イ
	Y10	大門川渓谷	イ
	Y11	川俣川東沢(竜泉峡)渓谷	イ
渓谷・峡谷	Y12	川俣川渓谷	イ、ウ
	Y13	川俣川西沢渓谷	イ
	Y14	塩川渓谷	イ
	Y15	紅葉橋	ウ
断崖・岸壁	Y16	小森川断崖	イ
	Y17	塩川(右岸)河成段丘	イ
河成段丘	Y18	塩川(左岸)河成段丘	イ
(PJ)/XFXII.	Y19	須玉川(左岸)河成段丘	イ
	Y20	須玉川(右岸)河成段丘	イ
	Y21	宮司の滝(宮詞の滝)	イ
滝等	Y22	吐竜の滝	イ、ウ
	Y23	大滝	イ、ウ
湧水群・湧泉群	Y24	八ヶ岳南麓湧水群	イ
	Y25	津金の三代校舎と海岸寺の石仏群	工
	Y26	長澤の鯉のぼりと花の森公園	工
	Y27	高原大橋からの八ヶ岳と川俣川渓谷	工
	Y28	清里高原とポールラッシュ通り	工
	Y29	東沢大橋とまきば公園からの景観	工
	Y30	吐竜の滝と川俣川渓谷	工
北杜 24 景	Y31	谷戸城跡からの田園風景と金生遺跡	工
	Y32	レインボーラインと富士見坂からの大パノラマ	エ、オ
	Y33	三分一湧水と平山郁夫シルクロード美術館	工
	Y34	信玄棒道と石仏	工
	Y35	大糸桜と南アルプス	エ
	Y36	清春芸術村、桜と甲斐駒ヶ岳	エ
	_	JR小海線(ハイブリッド車両)と八ヶ岳、馬と高原	エ
国立公園	Y37	秩父多摩甲斐国立公園	ウ
国定公園	Y38	八ヶ岳中信高原国定公園	ウ
	Y39	桜の木と八ヶ岳	オ
市選定(地域資源)	Y40	大和の里山風景	オ
注 1)No /ナ図 5-1-19 由/	Y41	丘の公園通り	オ

注 1) No. は図 5-1-18 中の番号に対応しています。

注 2) - は位置が特定できないものを示します。 出典 ア:「第1回自然環境保全基礎調査 山梨県すぐれた自然図」(昭和51年、環境庁) イ:「第3回自然環境保全基礎調査 山梨県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

ウ:「富士の国やまなし観光ネット」(公益社団法人やまなし観光推進機構ホームページ) エ:「北杜 24 景」(北杜市ホームページ)

オ:「中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン 道路プラン」 (平成27年3月、北杜市中部横断自動車道活用検討委員会)

表 5-1-51 主要な景観資源(長野県)

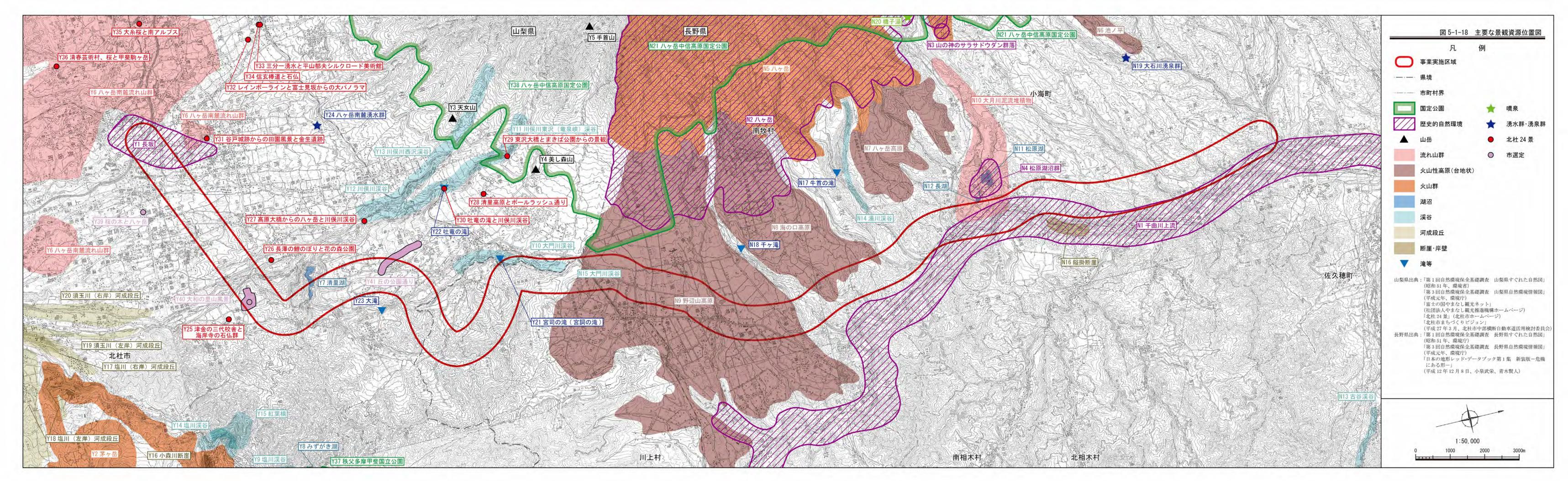
区分	No.	名 称	出典
	N1	千曲川上流	ア
展 由 佔 白 <del>你 理 这</del>	N2	八ヶ岳	ア
歴史的自然環境	N3	山の神のサラサドウダン群落	ア
	N4	松原湖沼群	ア
火山群	N5	八ヶ岳	イ
	N6	池ノ平	イ
	N7	八ヶ岳高原	イ
火山性高原(台地状)	N8	海の口高原	イ
	N9	野辺山高原	イ
流れ山群	N10	大月川泥流堆積物	イ、ウ
₩₩77	N11	松原湖	イ
湖沼	N12	長湖	イ
	N13	古谷渓谷	イ
渓谷・峡谷	N14	湯川渓谷	イ
	N15	大門川渓谷	イ
断崖•岸壁	N16	鎰掛断崖	イ
滝	N17	牛首の滝	イ
(电	N18	千ヶ滝	イ
湧泉群	N19	大石川湧泉群	イ
噴泉	N20	楯子湯	イ
国定公園	N21	八ヶ岳中信高原国定公園	イ

注 1) No. は図 5-1-18 中の番号に対応しています。

出典 ア:「第1回自然環境保全基礎調査 長野県すぐれた自然図」(昭和51年、環境庁) イ:「第3回自然環境保全基礎調査 長野県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)

ウ:「日本の地形レッドデータブック 第1集 新装版 -危機にある地形-」

(平成12年12月8日、小泉武栄、青木賢人)



### 3) 主要な眺望点の分布及び概況

山梨県の調査区域における主な眺望点を表 5-1-52 及び図 5-1-19 に示します。調査区域には、天女山山頂等の展望地、大泉村ハイキングコース等の野外レクリエーション地、東沢大橋等の観光道路上の眺望の良い場所、富士見坂等の集落周辺・寺社等地域に密着した眺望の良い場所が分布しています。

長野県の調査区域における主な眺望点を表 5-1-53 及び図 5-1-19 に示します。調査区域には、茂来山山頂等の展望地、松原湖等の野外レクリエーション地、観光道路上の眺望の良い場所として野辺山ドライブイン、JR 小海線八千穂駅等の集落周辺・寺社等地域に密着した眺望の良い場所が分布しています。

表 5-1-52 王要な眺望点(山梨県)								
区分	No.	名称	所在地	出典				
RZ 产担业A	Y1	天女山山頂	北杜市大泉町	ア、ウ				
展望地	Y2	美し森展望台	北杜市大泉町	エ				
	ҮЗ	大泉村ハイキングコース (眺望を楽しむコース)	北杜市大泉町	ウ				
	Y4	県立まきば公園	北杜市大泉町	ア				
野外レクリエーション地	Y5	清里清泉寮	北杜市大泉町	ア、イ、ウ				
	Y6	三分一湧水公園	北杜市長坂町	イ				
	Y7	サンメドウズ清里ハイランドパーク	北杜市大泉町	ア				
観光道路上の眺望の良い	Υ8	東沢大橋	北杜市大泉町	ア、ウ				
場所	Υ9	八ヶ岳高原大橋	北杜市高根町	ア				
物的	Y10	八ヶ岳PA	北杜市長坂町	才				
	Y11	富士見坂	北杜市長坂町	イ				
作世国为 土桂林山(土)。	Y12	吐竜の滝	北杜市大泉町	ア、ウ				
集落周辺・寺社等地域に	Y13	金生遺跡	北杜市大泉町	ア、ウ				
密着した眺望の良い場所	Y14	長坂コミュニティ・ステーション	北杜市長坂町	ア、イ				
	Y15	神田の大イトザクラ	北杜市小淵沢町	ア、イ				
	Y16							
眺望の良い場所	~	地域資源として抽出された視点場	北杜市	カ				
	Y26							

表 5-1-52 主要な眺望点(山梨県)

注 1) No. は図 5-1-19 中の番号に対応しています。

出典 ア:「富士の国やまなし観光ネット」(公益社団法人やまなし観光推進機構ホームページ)

イ:「関東の富士見百景」(国土交通省関東地方整備局ホームページ)

ウ:「大泉村くらしと観光 大泉村ハイキング情報/八ヶ岳登山情報」(IZUMI FRIEND NET ホームページ)

エ:「観光キーワード検索」(北杜市ホームページ)

オ:「サービスエリア・パーキングエリア」(NEXCO 中日本ホームページ)

カ:「中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン 道路プラン」

(平成27年3月、北杜市中部横断自動車道活用検討委員会)

表 5-1-53 主要な眺望点(長野県)

区分	No.	名称	所在地	出典
豆坩圾	N1	茂来山山頂	佐久穂町	イ、ウ
展望地	N2	花岡遺跡公園	佐久穂町	ア
	N3	松原湖	小海町	ア、イ、ウ
	N4	小海リエックススキー場	小海町	ア、イ、ウ、エ
	N5	海ノ口温泉	南牧村	イ、ウ
   野外レクリエーション地	N6	八ヶ岳牧場	南牧村	ア
野グトレクリエーション地	N7	ベジタボール・ウィズ	南牧村	ア、イ、ウ、エ
	N8	飯盛山	南牧村	ア、イ、ウ、エ
	N9	野辺山宇宙電波観測所	南牧村	ア、イ、ウ、エ
	N10	八ヶ岳海尻温泉	南牧村	イ、エ
観光道路上の眺望の良い 場所	N11	野辺山ドライブイン	南牧村	イ
	N12	JR 小海線八千穂駅	佐久穂町	ア
	N13	千ヶ滝	南牧村	イ、ウ、エ
	N14	梨ノ木平のヤマナシの木	南牧村	工
集落周辺・寺社等地域に	N15	JR 小海線野辺山駅	南牧村	ア、エ
密着した眺望の良い場所	N16	JR 最高地点	南牧村	ア、イ、ウ、エ
	N17	獅子岩	南牧村	ア、イ、ウ、エ
	N18	海ノ口牧場ヤマナシの木	南牧村	イ、ウ
	N19	海尻城跡	南牧村	ア

注 1) No. は図 5-1-19 中の番号に対応しています。

出典 ア:「佐久地域広域観光ガイド 佐久平」(佐久広域連合)

「佐久地域の健康・癒しスポット マップ&ガイド!」(佐久広域連合)

「八千穂高原と古谷渓谷」(佐久穂町観光協会)

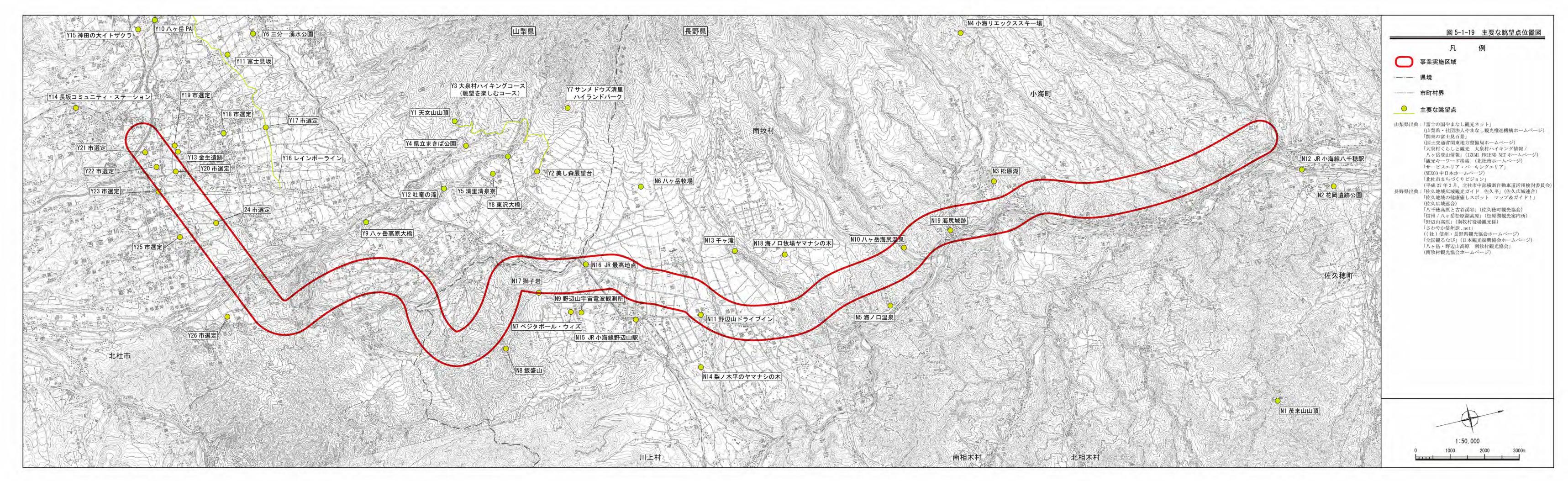
「信州/八ヶ岳 松原湖高原」(松原湖観光案内所)

「野辺山高原」(南牧村役場観光係)

イ:「さわやか信州旅.net」((社)信州・長野県観光協会ホームページ)

ウ:「全国観るなび」(日本観光振興協会ホームページ)

エ:「八ヶ岳・野辺山高原 南牧村観光協会」(南牧村観光協会ホームページ)



## (2) 人と自然との触れ合いの活動の状況

### 1) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

山梨県の調査区域は、山梨県北西部に位置し、八ヶ岳中信高原国定公園を中心とした高原 レクリエーション地帯となっています。湧水や渓谷をめぐるハイキングコースやキャンプ場、 乗馬のできる牧場、スターウォッチングサイト等が見られます。

長野県の調査区域には、山間部特有のゴルフ場やスケート場、登山道があり、八ヶ岳高原には牧場が点在しています。また、スターウォッチングサイトがある等、星空観察が盛んな地域であり、自然と触れ合う環境が広域に存在します。

### 2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布

山梨県の調査区域における主要な野外レクリエーション地(人と自然との触れ合いの活動の場等)を表 5-1-54 及び図 5-1-20 に示します。

長野県の調査区域における主要な野外レクリエーション地(人と自然との触れ合いの活動の場等)を表 5-1-55 及び図 5-1-20 に示します。

表 5-1-54(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場一覧(山梨県)

区分	No.	名称	出典
	Y1	信玄原と観音平ハイキングコース	エ
	Y2	長坂町・オオムラサキ自然観察路	オ、サ
	Ү3	棒道	イ、ウ、サ
	Y4	大泉村ハイキングコース(湧水をたどるコース)	カ
	Y5	大泉村ハイキングコース(歴史を尋ねるコース)	カ
ハイキングコース	Y6	大泉村ハイキングコース(渓谷をわたるコース)	カ
	Y7	大泉村ハイキングコース(眺望を楽しむコース)	カ
	Y8	「川俣川東沢渓谷」コース	キ
	Υ9	八ヶ岳横断歩道	ウ
	Y10	「美し森・天女山」コース	キ
	Y11	「飯盛山」コース	キ
サイクリングコース	Y12	八ヶ岳南麓風景街道を走るコース	ク
	Y13	八ヶ岳美し森ロッジ	ウ、サ
	Y14	日野水牧場ファームキャンプ	ウ、サ
	Y15	新栄清里キャンプ場	イ、サ
	Y16	丘の公園オートキャンプ場	イ、サ
キャンプ場	Y17	モーモーランド清里オートキャンプ場	コ、サ
	Y18	ブレーメンリゾートクラブ	イ、サ
	Y19	清里中央オートキャンプ場	イ、サ
	Y20	ウッドペッカー	イ、ウ、サ
	Y21	林ファミリーキャンプ場	イ
バードウォッチング	Y22	山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター	イ、ウ、サ
スターウォッチングサイト	Y23	サンメドウズ清里スキー場	イ、ウ、ケ、サ
<u> </u>	Y24	清里丘の公園	イ、サ

表 5-1-54(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場一覧(山梨県)

区分	No.	名称	出典
	Y25	ほたるの里秋葉公園	イ、ウ
	Y26	ホタルの里(泉ビオトープ)	1
	Y27	清里フラワーパーク	サ
	Y28	県立まきば公園	イ、ウ、サ
	Y29	南八ヶ岳 花の森公園	イ、ウ、サ
	Y30	谷戸城跡の桜	イ、ウ、サ
	Y31	清春のサクラ群	イ
公園・植物園・花の名所	Y32	美し森のつつじ	イ、サ
	Y33	紅葉橋	イ
	Y34	清里高原道路 八ヶ岳高原大橋の紅葉	イ、ウ
	Y35	海岸寺	イ、ウ、サ
	Y36	八ヶ岳高原ライン清里周辺の紅葉	イ
	Y37	清里湖畔(大門ダム)	イ、エ、サ
	Y38	清春芸術村周辺の紅葉	イ
	Y39	八ヶ岳高原ライン 東沢大橋の紅葉	イ、ウ
	Y40	川俣渓谷 吐竜の滝の紅葉	イ、ウ
	Y41	吐竜の滝	ア、イ、ウ
滝	Y42	宮司の滝	ア、ウ、サ
	Y43	大滝	ア、イ
	Y44	三分一湧水	イ、ウ、エ、サ
湧水・名水	Y45	大湧水	ウ
	Y46	八右衛門出口湧水	イ
<del></del>	Y47	川俣川渓谷、川俣東沢渓谷	イ、エ、サ
伏官	Y48	塩川渓谷	ア
湖	Y49	清里湖	イ、サ
(197)	Y50	みずがき湖	イ、ウ、エ、サ

- 注 1) No. は図 5-1-20 中の番号に対応しています。
- 出典 ア:「第3回自然環境保全基礎調査 山梨県自然環境情報図」(平成元年、環境庁)
  - イ:「富士の国やまなし観光ネット」(公益社団法人やまなし観光推進機構ホームページ)
  - ウ:「北杜市観光情報サイト ほくとナビ」(北杜市観光協会ホームページ)
  - エ:「全国観るなび」((公社) 観光振興協会ホームページ)
  - オ:「オオムラサキ自然観察歩道パンフレット」(北杜市オオムラサキセンター)
  - カ:「大泉村くらしと観光 大泉村ハイキング情報/八ヶ岳登山情報」(IZUMI FRIEND NET ホームページ)
  - キ:「登山・トレッキング」(清里観光振興会ホームページ)
  - ク:「やつねっと」(八ヶ岳ネットワークホームページ)
  - ケ:「八ヶ岳天空博覧会」(八ヶ岳観光圏ホームページ)
  - コ:「モーモーランド清里オートキャンプ場」(モーモーランド清里ホームページ)
  - サ:「北杜市の観光スポット」(じゃらん net ホームページ)

表 5-1-55 主要な人と自然との触れ合いの活動の場一覧(長野県)

区分	No.	名 称	出典
ハイキングコース	N1	松原湖周遊コース	ア
ノイイングコース	N2	飯盛山ハイキングコース	オ
サイクリングコース	N3	野辺山高原サイクリング (ショートコース)	才
リイグリングコース	N4	野辺山高原サイクリング (ロングコース)	才
キャンプ場	N5	松原湖高原オートキャンプ場	ア、イ、ウ、エ
イヤンノ物	N6	湖畔館キャンプ場	ウ、エ
スターウォッチングサイト	N7	八ヶ岳ふれあい公園	才
公園・植物園・花の名所	N8	銀河公園	イ、ウ
公園 * 1070園 * 1077百月	N9	矢出川公園	イ、ウ
	N10	茂来山	ア、イ、ウ
山・峠	N11	飯盛山	ア、イ、ウ、オ
	N12	平沢峠	ア、イ、ウ
	N13	牛首の滝	イ、ウ
滝	N14	千ヶ滝	イ、ウ、オ
	N15	おみかの滝	ア、イ、ウ、カ
湧水・名水	N16	五箇湧水	カ
   渓谷	N17	湯川渓谷	ア、イ、ウ
(天行	N18	杣添渓谷	カ
湖	N19	松原湖	ア、イ、ウ
19月	N20	長湖	ア

注 1) No. は図 5-1-20 中の番号に対応しています。

出典 ア:「佐久地域広域観光ガイド 佐久平」(佐久広域連合)、

「佐久地域の健康・癒しスポット マップ&ガイド!」(佐久広域連合)、

「信州/八ヶ岳 松原湖高原」(松原湖観光案内所)、

「信州を歩こう ガイドブック」(平成24年10月改版、信州・長野県観光協会)

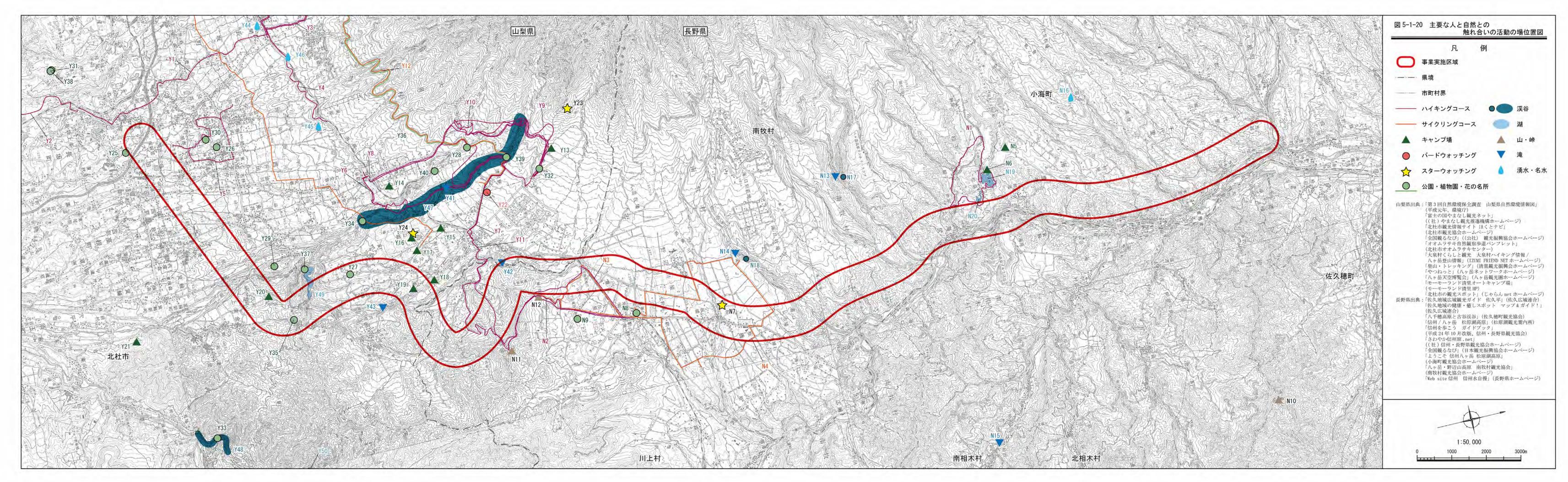
イ:「さわやか信州旅.net」((社)信州・長野県観光協会ホームページ)

ウ:「全国観るなび」(日本観光振興協会ホームページ)

エ:「ようこそ 信州八ヶ岳 松原湖高原」(小海町観光協会ホームページ)

オ:「八ヶ岳・野辺山高原 南牧村観光協会」(南牧村観光協会ホームページ)

カ:「Web site 信州 信州水自慢」(長野県ホームページ)



### 5-1-7. 一般環境中の放射性物質の状況

### (1) 空間放射線量率の状況

空間放射線量率(対象とする空間の単位時間当たりの放射線量)の状況については、平成23年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故以降、全国においてモニタリングポストが増設され、継続的にモニタリングがされています。これらのモニタリングポストにおける空間放射線量率の測定結果は、原子力規制委員会のホームページや各県のホームページで公開されています。

山梨県の調査区域における空間放射線量率のモニタリングポストの位置は、図 5-1-21 に示すとおりであり、畜産酪農技術センター長坂支所において測定されています。平成 29 年度の空間放射線量率の測定結果を表 5-1-56 に示します。この結果、年平均値は  $0.037\,\mu$  Sv/h となっています。

なお、長野県の調査区域には空間放射線量率のモニタリングポストはありません。

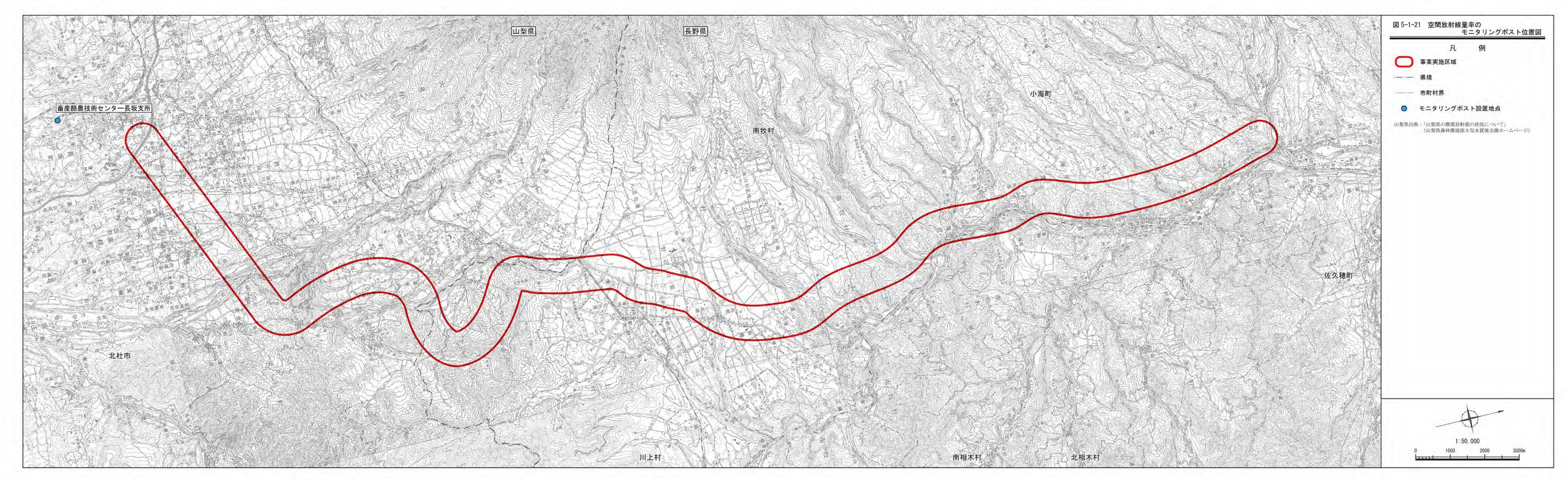
表 5-1-56 空間放射量率の測定結果(平成 29 年度)

区間	設置場所	所在地	地上高 (m)	空間放射線量率 年平均値(μ Sv/h)
山梨県	北杜市 畜産酪農技術セン ター長坂支所	北杜市長坂町長坂上条 621-2	1	0. 037

注 1) 空間放射線量率:対象とする空間の単位時間当たりの放射線量を空間放射線量率といいます。

山梨県出典:「全国及び福島県の空間線量測定結果(日次平均値)」(国立研究開発法人日本原子力研究開発機構ホームページ)

注 2) 測定期間 (平成 29 年 4 月 1 日~平成 30 年 3 月 31 日) の平均値を示します。



### 5-2. 社会的状况

## 5-2-1. 人口及び産業の状況

## (1) 人口の状況(面積、人口、人口密度)

調査区域を含む市における人口の状況として国勢調査の結果を表 5-2-1 及び表 5-2-2 に示します。

山梨県北杜市は、平成17年以降は減少傾向で、長野県の町村は、川上村は平成22年にわずかに増加していたものの、それ以降は全体として減少傾向となっています。

	び ○ こ 「 八日 ○ 加 □ ( 日 木 木 )									
市町村名	旧市町村名						人口密度			
川町州名	旧川町附名	(平成27年)	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	(平成27年)			
	須玉町		7, 151 人							
	高根町		9, 218 人							
	長坂町		9,252 人	42, 169 人	46, 968 人	45, 111 人	74.9 人/km²			
	白州町	602.48 km²	4,285人							
北杜市	武川町		3,428 人							
	明野町		4,757 人							
	大泉町		4,016 人							
	小淵沢町		5, 781 人	5,975 人						
	計	602.48 km²	47,888 人	48, 144 人	46,968人	45,111人	$74.9$ 人 $/$ km $^2$			
山季	以具合計	4, 465. 27 km <sup>2</sup>	888, 172 人	884,515人	863,075 人	834,930 人	187 人/km²			

表 5-2-1 人口の推移(山梨県)

注 1) データは、各年 10 月 1 日現在のものです。

出典:「平成12年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ) 「平成17年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

> 「平成 22 年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ) 「平成 27 年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

表 5-2-2 人口の推移(長野県)

市町村名				人口密度			
П	門刊名	(平成 27 年)	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	(平成27年)
	佐久穂町 <sup>注2)</sup>	188.15 <sup>注3)</sup> km <sup>2</sup>	13,622 人	12,980 人	12,069 人	11, 186 人	$59.5$ 人/km $^2$
	小海町	114. 2 <sup>注3)</sup> km²	5,961人	5,663人	5, 180 人	4,713 人	$41.3$ 人/km $^2$
南佐久郡	川上村	209.61 km <sup>2</sup>	4,908人	4,759人	4,972 人	4,607 人	$22$ 人/km $^2$
	南牧村	133.09 km²	3,540人	3,494人	3,528人	3,408人	$25.6$ 人/km $^2$
	南相木村	$66.05 \text{ km}^2$	1,584人	1,151人	1,121人	1,005人	$15.2$ 人/km $^2$
	北相木村	56.32 km <sup>2</sup>	1,025人	942 人	842 人	774人	$13.7$ 人 $/$ km $^2$
長里	引导合計	13, 561. 56 km <sup>2</sup>	2,215,168人	2, 196, 114 人	2, 152, 449 人	2,098,804人	$154.8$ 人 $/$ km $^2$

注1) データは、各年10月1日現在のものです。

注2) 南佐久郡佐久穂町の平成12年人口数については、合併前の佐久町、八千穂村の合計を表記したものです。

注3) 一部境界未定のため、総務省統計局にて推定したものです。

出典:「平成12年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

「平成17年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

「平成22年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

「平成27年国勢調査」(総務庁統計局ホームページ)

## (2) 産業の状況 (産業別就業人口等)

調査区域を含む市における平成 12 年~平成 27 年の産業別就業者数の推移を表 5-2-3 及び表 5-2-4 に示します。各産業の構成比を図 5-2-1 及び図 5-2-2 に示します。

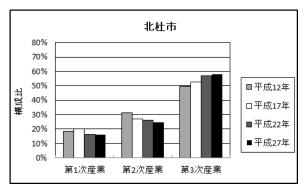
山梨県北杜市における産業別就業人口構成の推移は、第1次産業、第2産業が減少し、第3次産業が増加しており、山梨県全体とほぼ同様の傾向を示しています。

+m++#	/T:V/H	就業人口					
市町村名	年次	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能の産業	合計	
	平成 12 年	4,865 人	8, 143 人	13,051 人	73 人	26,132人	
	平成 12 平	18.6%	31.2%	49.9%	0.3%	100%	
	平成 17 年	5, 221 人	7,029 人	13,798人	48 人	26,096 人	
北杜市	平成17 平	20.0%	26.9%	52.9%	0.2%	100%	
- √1\↓\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	平成 22 年	3,859人	6, 157 人	13,480 人	222 人	23,718人	
	平成 22 平	16.3%	26.0%	56.8%	0.9%	100%	
	平成 27 年	3,597人	5,571人	13,028 人	324 人	22,520 人	
		16.0%	24.7%	57.9%	1.4%	100%	
	平成 12 年	40,135人	156, 116 人	259,940 人	1,497人	457,688 人	
		8.8%	34.1%	56.8%	0.3%	100%	
	平成 17 年	37,651 人	135,819 人	266, 763 人	3,967 人	444, 200 人	
山梨県	平成17年	8.5%	30.6%	60.1%	0.8%	100%	
山米宗	平成 22 年	29,906 人	118,367 人	257, 789 人	8,507 人	414,569 人	
	十八八 44 十	7. 2%	28.6%	62.2%	2.1%	100%	
	亚战 97 年	29, 367 人	113,674 人	257, 263 人	8,510人	408,814人	
	平成 27 年	7.2%	27.8%	62.9%	2.1%	100%	

表 5-2-3 産業別就業人口(山梨県)

- 注1) データは、各年10月1日現在のものです。
- 注2) 合計には、分類不能も含みます。
- 注3) 平成12年の値は旧須玉町、旧高根町、旧長坂町、旧白州町、旧武川村、旧明野村、旧大泉村及び旧小淵沢町の合計値、平成17年の値は旧北杜市及び旧小淵沢町の合計値を示しました。

出典:「平成 12 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ) 「平成 17 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ) 「平成 22 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ) 「平成 27 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ)



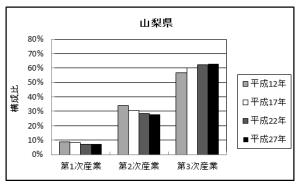


図 5-2-1 産業別就業人口の推移(山梨県)

注1) 平成12年の値は旧須玉町、旧高根町、旧長坂町、旧白州町、旧武川村、旧明野村、旧大泉村及び旧小淵沢町の合計値、平成17年の値は旧北杜市及び旧小淵沢町の合計値を示しました。

長野県における産業別就業人口構成の推移は、佐久穂町及び小海町においては第1次産業、第2次産業の構成比が減少し、第3次産業が増加しており、長野県全体と同様の傾向を示しています。川上村及び南牧村においては第1次産業の構成比が増加し、第2次産業、第3次産業が減少しており、南相木村及び北相木村においては第1次産業、第3次産業の構成比が増加し、第2次産業が減少しています。

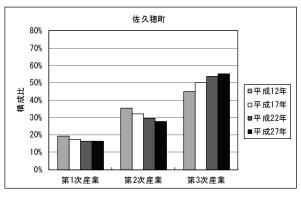
表 5-2-4 産業別就業人口(長野県)

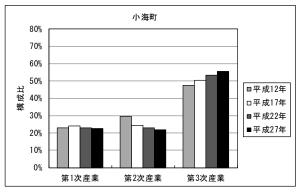
					就業人口			
市	町村名	年次	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能の産業	合計	
		平成12年	1,395人	2,536 人	3,207人	4人	7, 142 人	
		十八12十	19.5%	35. 5%	44.9%	0.1%	100.0%	
		平成17年	1, 135 人	2,081 人	3,238人	_	6,454人	
	佐久穂町 <sup>注3)</sup>	十九11十	17.6%	32.2%	50.2%	-	100.0%	
	江久花町	亚出99年	968 人	1,767人	3,204人	19人	5,958人	
		平成22年	16. 2%	29. 7%	53.8%	0.3%	100.0%	
		平成27年	929 人	1,595人	3, 158 人	46 人	5, 728 人	
		十八八二十	16. 2%	27.8%	55. 1%	0.8%	100.0%	
		平成12年	734 人	940 人	1,520人	_	3, 194人	
		十八八12十	23.0%	29.4%	47.6%	_	100.0%	
		平成17年	709 人	720 人	1,480人	15 人	2,924人	
	小海町	十八八十	24. 2%	24.6%	50.6%	0.5%	100.0%	
	√1 人 <del>立</del> □1	平成22年	595 人	596 人	1,382人	17 人	2,590人	
		十九人乙二十	23.0%	23.0%	53.4%	0.7%	100.0%	
			570 人	547 人	1,392人	3人	2,512人	
		平成27年	22. 7%	21.8%	55.4%	0.1%	100.0%	
		₩₩ 10 Æ	2,025人	193 人	817 人	1人	3,036人	
		平成12年	66. 7%	6.4%	26.9%	0.0%	100.0%	
		₩-17 /T	2,094人	127 人	729 人	2人	2,952人	
	111146	平成17年	70. 9%	4. 3%	24.7%	0.1%	100.0%	
	川上村	₩-100 /T	2,602 人	113 人	725 人	4人	3,444人	
		平成22年	75.6%	3.3%	21.1%	0.1%	100.0%	
		平成27年	2,492 人	129 人	647 人	9人	3,277 人	
			76.0%	3.9%	19.7%	0.3%	100.0%	
南佐久郡	南牧村	平成12年	1, 186 人	145 人	847 人	4人	2, 182 人	
		十八12 十	54.4%	6.6%	38.8%	0. 2%	100.0%	
		平成17年	1,211人	131 人	788 人	13 人	2, 143 人	
			56. 5%	6. 1%	36.8%	0.6%	100.0%	
		平成22年	1,339人	113 人	729 人	16人	2, 197 人	
			60.9%	5. 1%	33. 2%	0.7%	100.0%	
		平成27年	1,330人	105 人	757 人	4人	2, 196 人	
			60.6%	4.8%	34. 5%	0.2%	100.0%	
		平成12年	280 人	445 人	261 人	-	986 人	
			十九12十	28.4%	45. 1%	26. 5%	-	100.0%
		平成17年	239 人	98 人	244 人	2人	583 人	
	南相木村	十九11十	41.0%	16.8%	41.9%	0.3%	100.0%	
		平成22年	173 人	96 人	243 人	7人	519 人	
		十九八八 十	33. 3%	18.5%	46.8%	1.3%	100.0%	
		平成27年	185 人	82 人	232 人	14 人	513 人	
		77以47 十	36. 1%	16.0%	45. 2%	2. 7%	100.0%	
		平成12年	149 人	157 人	168 人	1人	475 人	
		力火17十	31.4%	33. 1%	35. 4%	0. 2%	100.0%	
		平成17年	166 人	98人	190人		454 人	
	北相木村	77711 十	36.6%	21.6%	41.9%	_	100.0%	
	40/14/14/1	平成22年	134 人	99 人	172 人	1人	406 人	
		1 1/2/2/2 十	33. 0%	24.4%	42.4%	0. 2%	100.0%	
		平成27年	123 人	81 人	178 人	8人	390 人	
		177/21 7	31. 5%	20.8%	45. 6%	2. 1%	100.0%	
			134, 545 人	421,450人	639,860 人	4,426人	1,200,281 人	
		平成12年	11. 2%	35. 1%	53. 3%	0.4%	100.0%	
			131,645 人	354,812 人	655, 477 人	8,946人	1, 150, 880 人	
長野	原合計	平成17年	11.4%	30.8%	57.0%	0.8%	100.0%	
		平成22年	103, 387 人	310,884人	639,888 人	36,879 人	1,091,038人	
		,,,,==	9.5%	28.5%	58.6%	3.4%	100.0%	
		平成27年	96, 899 人 9. 1%	304, 510 人 28. 5%	643, 203 人	25, 248 人	1,069,860 人	
			9. 1%	۷ <b>٥.</b> 5%	60. 1%	2.4%	100.0%	

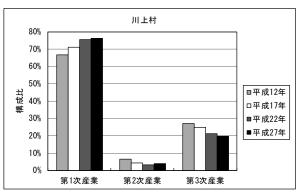
- 注1) データは、各年10月1日現在のものです。
- 注2) 合計には、分類不能も含みます。一は、該当のないものです。
- 注3) 南佐久郡佐久穂町の平成12年人口数については、合併前の佐久町、八千穂村の合計を表記したものです。

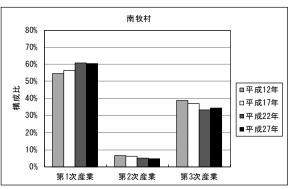
出典:「平成12年国勢調査」(総務省統計局ホームページ)

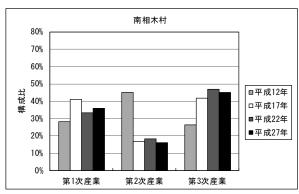
「平成 17 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ) 「平成 22 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ) 「平成 27 年国勢調査」(総務省統計局ホームページ)

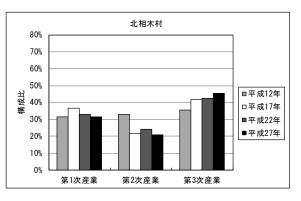












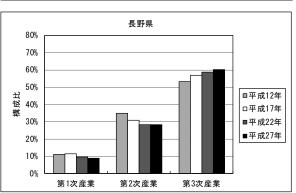


図 5-2-2 産業別就業人口の構成(長野県)

## 5-2-2. 土地利用の状況

#### (1) 土地利用の状況

調査区域を含む市における地目別面積を表 5-2-5 及び表 5-2-6 に示します。また、調査区域における土地利用の状況を図 5-2-3 に示します。

表 5-2-5 地目別面積(山梨県)[単位:千 m²]

市町村名	計	田	畑	宅地	山林	原野	その他	
北杜市	219, 793	36, 176	33, 359	21, 192	106, 922	12,677	9, 467	
山梨県全体	1, 318, 365	105, 372	263, 593	172, 733	648, 929	68, 168	59, 570	

注1) 平成29年1月1日現在の値です。

出典:「山梨県統計年鑑 固定資産税評価総地積」(平成30年、山梨県)

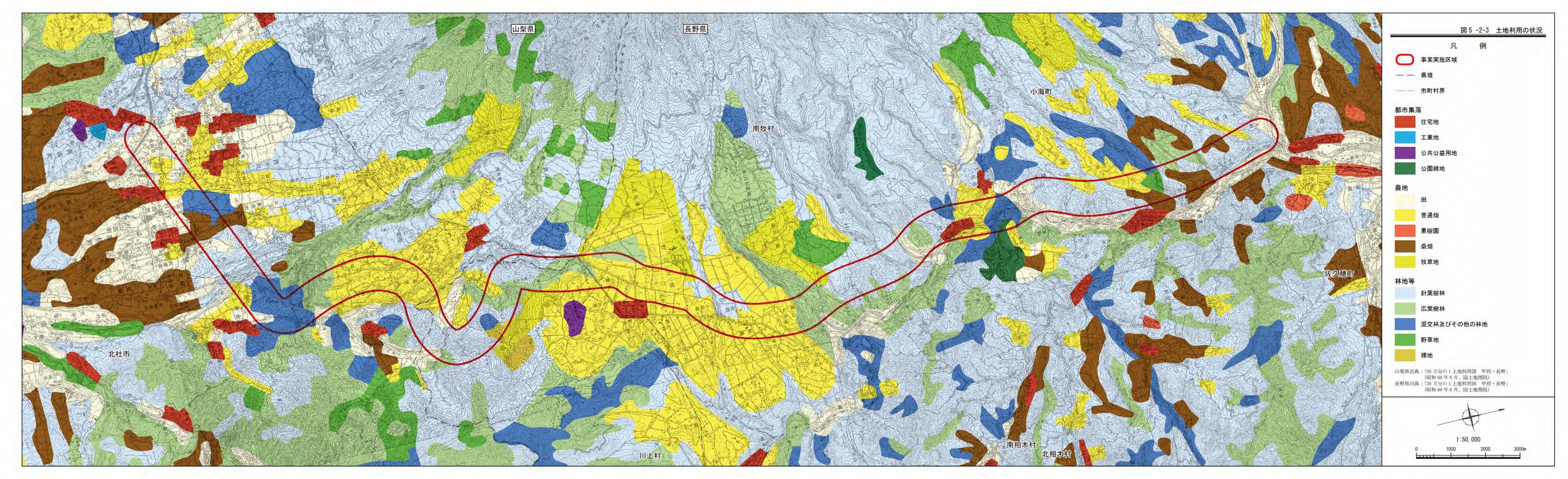
表 5-2-6 地目別面積(長野県)[単位:千 m²]

市町村名	計[km²]	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	その他
南佐久郡 佐久穂町	<b>※</b> 188. 15	8, 999	11, 368	3, 170	-	159	131, 929	1	14, 065	18, 460
南佐久郡 小海町	114. 20	35, 03	8, 736	1, 501	0	360	51, 795	374	13, 087	34, 843
南佐久郡 川上村	209. 61	1, 458	18, 054	1, 615	-	_	67, 446	907	3, 391	116, 739
南佐久郡 南牧村	133. 09	1, 762	14, 031	3, 417	0	10	73, 764	I	33, 803	6, 304
南佐久郡 南相木村	66. 05	1, 036	2, 313	286	-	0	39, 910	1	1, 414	21, 091
南佐久郡 北相木村	56. 32	577	2, 123	194			37, 700		496	15, 230
長野県全体	13, 561. 56	637, 300	669, 249	525, 762	12	32, 860	6, 239, 990	22, 312	855, 973	4, 578, 142

注1) 総面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成29年10月1日現在)によります。ただし、 境界未定の市町村については、同資料の参考値を※を付し記載しています。

出典:「平成30年版 ながの県勢要覧」(平成31年4月、長野県統計協会)

注 2) 地目区分及び面積は、県市町村課「平成 30 年度固定資産概要調書」(平成 30 年 1 月 1 日現在)により、「その他」欄には、保安林、道路、雑種地等が含まれています。



# (2) 土地利用基本計画の状況

調査区域における土地利用基本計画で定める地域区分の状況を図 5-2-4 に示します。 調査区域は、国土利用計画法(昭和 49 年法律第 92 号)に基づいて策定された土地利用基 本計画により、都市地域、森林地域、農業地域及び自然公園地域に指定されています。

山梨県の調査区域は、農用地区域が広く分布し八ヶ岳一帯は森林地域となっています。

長野県の調査区域は、森林地域及び農用地区域を含む農業地域が広く分布し、松原湖周辺 及び八ヶ岳牧場を含む八ヶ岳から広がる一帯が自然公園地域となっています。

